



発行：令和5年9月14日（月1回程度発行）

発行元：郷づくりまるやま 編集：地域づくり支援員

TEL：0470-46-2388

〒299-2592南房総市岩糸2489（丸山地域センター内）

FAX：0470-46-3991

URL：<http://civil.mboso-etoko.jp>



視察研修 ～九都県市合同防災訓練

9月1日は「防災の日」

9月1日、相模原市にて、第44回九都県市合同防災訓練が行われました。セーフティー丸山では、災害支援活動の参考として、区役員の方たちと視察をしてきました。

甚大な災害発生に備え、市民、防災関係機関、国などが連携協力を図り、災害対応能力の向上を目的に、総合的な訓練を毎年実施。

（今年は相模原市主催）

相模原市直下を震源とするマグニチュード7クラスの地震が発生したことを想定した訓練で、倒壊した家屋の中からケガ人を救出したり、消火体験、避難所開設などの訓練の様子を見学しました。また、非常食や家具の転倒防止器具、段ボールのベッドや災害便器などが展示され、防災について見て学んできました。



段ボール製非常用トイレ
(4人家族で約5日分)

今年は、1923年（大正12年）9月1日に発生した関東大震災から100年の節目の年です。

一人ひとりが防災・減災について考え、意識をもって備えるように、気持ちを新たにしました。



避難所での仕切りテント



丸山地域センター 移転のお知らせ

大規模改修工事に伴い、8月下旬より、丸山地域センターは隣の丸山公民館内1Fに移転しました。

正面玄関を入り、右側の部屋が、地域センター・郷づくりまるやま事務局・公民館・社会福祉協議会の窓口となります。左側は、図書室です。

教育委員会にご用の方は、建物右手の玄関から入り、2Fへお進みください。

また、各窓口の電話番号は変わりません。館内は靴のままお入りください。



関東大震災から100年①

今から100年前、1923年（大正12年）9月1日の正午前、安房郡でも強い揺れに襲われました（M7.9、最大震度7）。震源の相模湾北部に近い安房郡は、県下で最も被害が大きかったことが記録に残っています。建物被害は13,726戸、犠牲者は死者1,206人・負傷者2,954人にのぼります（『安房震災誌』大正15年発行）。道路や線路は破壊されたり、電線の寸断により通信と電灯が使用不能となるなど、被災地の生活機能はほとんど失われたといえます。

◆ 石碑が語る関東大震災 ～丸山地域（旧丸村・旧豊田村・旧千歳村）の被害

地図記号



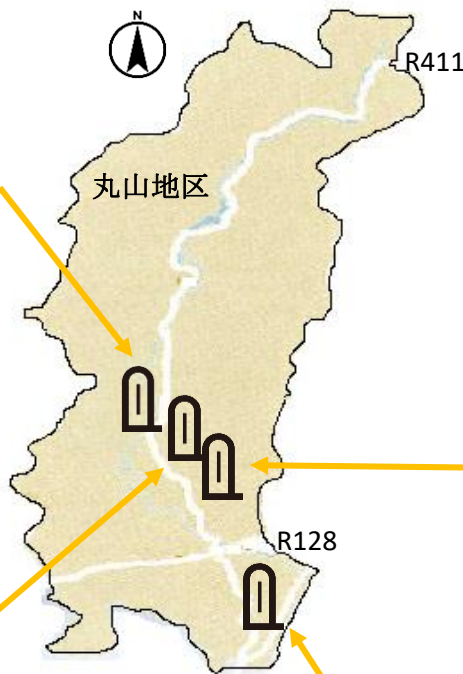
自然災害伝承碑

過去に起きた自然災害の被害を伝える石碑やモニュメントのことを「自然災害伝承碑」といいます。その地域の住民たちが、当時の状況や教訓を刻み、後世へと警鐘を鳴らしています。（碑が存在していても知られていないこともありますし、碑がない地域だからといって災害のリスクが低いわけではありません。）

大震災記念碑 （前田大宮神社）



震災記念碑（石神社）



震災記念碑 （貴船神社） 1969年建立



大正12年9月1日、突如発生した関東大震災において、旧安房郡は最激震地であった。旧豊田村岩糸地区ではほとんどの家屋が倒壊し、特に下組では約60戸中全壊をまぬかれたのは1戸のみであった。仲原組は全部倒壊したため、揃って宅地移転した。46年を経て今日に至り、先賢故人を弔い、記念碑を建立して代々伝えるものである。（碑内容要約）

『安房震災誌』によると、土地の隆起や陥没により、農地に大きな被害をもたらしたとある。加茂耕地整理完了碑からも、農耕に励む農民は支柱を失い憔悴したと刻まれ、当時の様子を物語っている。

社寺も多数倒壊したほか、各村の役場庁舎も全壊または半壊で使用不能となり仮事務所を設け業務を行った。

大井小学校はほとんど被害がなかったが、丸・豊田・千歳小学校の校舎は全壊または半壊し、学用品や図書なども失った。千歳小は、約2か月後に漁業組合事務所を借りて授業を開始した。

大震災記念碑（旧千歳小）1924年建立

大正12年9月1日午前11時58分に今まで経験したことのない大地震が発生し、関東地方を中心に百億の富と13万人の命が失われた。房総半島では地盤が約1.5メートル隆起し、旧千歳村は建物の全壊538戸、半壊64戸、死者39名、負傷者12名の被害を受けた。（碑内容要約）

歴史をさかのぼると、安房では元禄大地震(1703年)、幾度の暴風雨や台風被害に見舞われています。近年も全国各地で災害が発生し、そのリスクが高まっているなか、災害に直面した人々の教えが忘れ去られようとしています。伝え聞いていても、その記憶は薄れていってしまいがちです。自分が住む地域の過去に起きたことを知ることは、災害への備えを考え命を守ることにつながります。